



## 今月の記事

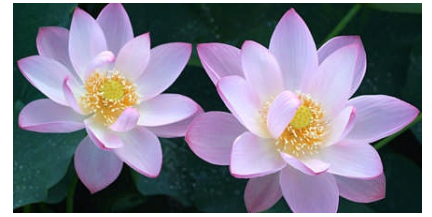
3つの病

シオン会

まりもと仲間たち

洗濯・清掃職員

今月の愛の園



園長  
武藤直二

## 3つの病に立ち向かう

施設で生活する方々に蔓延しやすい3つの伝染病は「孤独」・「無力感」・「退屈」。これらを癒す処方箋は「仲間」・「誰かの役に立てるという実感」・「ハプニング」だと言われています。(エデン・オルタナティブ)

日常的に接する人々が入居者同士や職員ばかりでなく、対等な気持ちで接することができ、気持ちを癒してくれる人々が身近にすることで、張り合いのある生活を送ることができるようになります。

ケアを受けるばかりでなく誰かを気づかたり面倒をみたりする機会があると、心のバランスが保たれてストレスが軽減します。ケアを受けてばかりだと「自分はもう何の役にも立てない」という気分になり、生きる張り合いをなくしやすくなります。些細なことでも「誰かの役に立っている」と思えるような機会があることは、支える介護者の心が癒されることにも繋がります。

退屈しないで暮らすには予定調和的な

ゲームや行事だけでなく予定表に載っていないハプニングが必要で、日常的な施設の登場人物が老若男女バラエティに富んでいるほどハプニングが起きやすくなり、その代表が子どもたちと動物たちです。

まりもと仲間のワンちゃん、岩田幼稚園の皆さん、実習生の皆さん、様々な関わりのボランティアの皆さん、いつも来園ありがとうございます。入居者では花や野菜を育てているKさん、ニット作品を作るTさん、アクセサリ・マスコットなどを作ってくださいるHさん、楽しい驚きをありがとうございます。他の方の車椅子を押してくださいるNさん、洗濯物の片づけを一手に引き受けてくださいるSさん、いつもお手伝いありがとうございます。

職員もこうした働きの中に加わって、入居者・利用者の皆さんが仲間とともにいきがいを持って楽しく生活を送ることができるよう努力いたします。みんなで力を合わせて3つの病に立ち向かってゆきましょう。



Tさんの作品は事務室で好評販売中! ぜひお求めください



ロビーと各ユニットに七夕の笹飾り。皆さんの願いがかないますように!

## 集いのご紹介 愛の園シオン会

愛の園は、聖公会というキリスト教のグループに連なる神愛修女会(女子修道会)が母体となって生まれました。開設当初から修道女や牧師が職員として勤務し、これらの人々との出会いを通じて多くの入居者・利用者の方がキリスト教信徒となりました。信徒の入居者は田辺市にある聖公会の教会(田辺聖公会)に通うことが困難であったため、愛の園の中で礼拝を行ってきました。1975年にこの集まりを愛の園シオン会と名付けて今日まで続いています。

シオン会では、毎週日曜日の朝9時30分から、山根貞夫司祭の司式でイエス様の象徴であるパンとぶどう酒をいただく聖餐式という礼拝が行われます。また第4日曜日は田辺聖公会との合同の聖餐式、第5日曜日はみ言葉の礼拝が行われます。

礼拝には、入居者でなくても、またキリスト教の信徒でなくても、どなたでも出席していただけます。毎回40名ほどの入居者・利

用者の方が来られており、昨年度は延べ1858名が参加されました。約1時間の礼拝では聖書のみ言葉を聞いたりお祈りしたりしますが、中にはじっと目を閉じて気持ちよく瞑想される方もおられます。礼拝の最後には牧師(司祭)が参加者の席に行き、お一人おひとりの頭に手を置いて『あなたに神様のお恵みがありますように』と祝福のお祈りをしますが、その際には信徒の方でなくても帽子をとって頭を垂れ、そっと手を合わせる姿が見られています。

毎週のシオン会での礼拝が、入居されている方々、利用されている方々の心の糧となり、清らかで穏やかな時間として過ごしていただけるよう願っています。



祝福のお祈りを受ける皆さん



## 支えてくださる人々 それゆけ! まりもと愉快的仲間たち



勢ぞろいした「まりもと愉快的仲間たち」。妙技を見たり膝に抱っこしたり。豊かな時間を提供していただきます。

犬の好きな人もそうでない人も、犬たちの動きを目で追っているお顔がだんだん和んできて、そのうち笑い声や歓声があちらこちらで沸き起こる。そんな折に触れ「私たち人間にはできないことを、犬たちが力を貸してくれている。」少し大きめに聞こえるかもしれませんが、小さな感動に出会うたびにそんなことを感じています。

犬はいつも好意を持って接してくれます。私がいっぱい嬉しい時もつらい時も、怒っている時も、そばに来て無心に尻尾を振ってくれます。そういう犬たちといると、いろんなことがたいした事ではないと思えてきます。

訪問を終えると、いつも今日も無事楽しく触れ合ってもらえたかしらと思いつつ、施設を後にします。犬のおかげでいろんな出会

いもあり経験もさせてもらい、より深い人生が送れているように思います。

現在活動しているのは6名です。犬を飼う人が増えているので、我々の活動にも参加してくれる人が増えると思っていたのですが、ある程度のしつけをして、人と触れ合えるという条件がつくとなかなか集まってくれません。興味を持ってもらえたらと、犬の運動会などもしています。

訪問を希望していただくところが少しずつ増えているのですが、会員が少ないのが悩みです。老人施設4か所、障害者施設1か所、不登校施設1か所に訪問しています。

メンバーが増えて、たくさんの施設に行つて、みなさんに喜んでもらえるようになればと思っています。

## 私の仕事(9) 洗濯・清掃職員

私たち、洗濯場・清掃職員は5名の職員で仕事をしております。

洗濯場では、3階にある洗濯室で大型の洗濯機や乾燥機を使って、主に入居者の皆さんの衣類などを洗っています。普段の洗濯仕事の合間には、繕い物、ボタン付け、ミシン掛け、名札付け等の様々な仕事も受け持っています。少しでも時間を見つけて入居者の皆さんの要望に数多く応えることが出来るように心掛け、「早く」「綺麗に」「丁寧に」を合言葉に日々頑張っています。

また、清掃の仕事では、1～3階のトイレに始まり、階段・廊下・各階のステーション、ホール、エントランス等パブリックスペースの掃除機掛けや拭き掃除、窓拭き、タイ

ルカーペットの汚れ落とし等々、愛の園で生活されている入居者の皆さんが清潔な環境で安心して暮らしていただけるように、日々努力しています。

私たちは入居者の皆さんの介護に直接関わることはありませんが、縁の下の力持ちとして、洗濯と清掃を通して皆さんの生活を支えようとしています。ご家族の皆様にも、私たちの仕事を一度ご見学いただければうれしく思います。



菅谷美抄 相須みゆき 滝本和子 目良末子 吉本文枝

東日本大震災義援金募金  
6/30までの累計195,152円  
ご協力に感謝いたします

全国老人福祉施設協議会が  
行う支援活動のため  
100,000円の義援金を  
施設として別途お届けしました

「キリストの愛を以って  
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会  
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103  
和歌山県西牟婁郡上富田町  
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

ainosono@shinai.or.jp

ホームページもご覧ください。  
Web サイト アドレス:  
<http://shinai.or.jp>

## 7～8月の愛の園

- 10日 日曜礼拝・綿菓子・カキ氷模擬店
- 12火 マリア会
- 14木 やまびこ会
- 15金 上富田社協ボランティア
- 17日 日曜礼拝・おめかしクラブ
- 19火 ひまわり会
- 20水 手芸サークル
- 21木 やまびこ会
- 24日 日曜礼拝・家族の会総会
- 25月 それゆけ! マリもと愉快的仲間たち
- 26火 マリア会
- 27水 歯科診療・京都教区ワークキャンプ
- 28木 やまびこ会
- 3日 日曜礼拝
- 5火 マリア会
- 7木 やまびこ会

## 編集者から

例年通り今年も1階エレベータ前と各ユニットに竹を用意し、入居者の方々と職員が七夕の飾りつけをして短冊に願い事を書いていました。「大震災の一日も早い復旧・復興」と記されたものから、「美味しいものがたくさん食べることが出来ますように」「ダイエットに成功できますように」とさまざまな願い事があるようです。

今年ご覧いただけなかったご家族の皆さん、ボランティアに来て下さっている方々には、来年以降も実施致しますのでぜひ一緒に参加していただければと思います。

皆さんの願い事が叶いますように。(1)